



【現場での教育に課題をお考えの企業必見】

教育効率を3倍にする動画マニュアル活用手法



株式会社キャムテック

本 社 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング

設立/資本 平成17年8月 50百万円

代 表 者 代表取締役 宮林 利彦

社 員 数 2,035名（グループ連結・2020年12月時点 派遣委託等を除く）

事業内容

- システム開発
 - ・WEB勤怠管理システム・派遣管理システム
- 採用戦略マネジメント
 - ・外国人採用コンサルティング ・外国人ライフサポート
 - ・新卒採用コンサルティング ・応募受付代行
 - ・アウトプレースメントコンサルティング
- 各種研修・トレーニングプログラム事業
- ペイロールアウトソーシング事業
- 法務・労務・行政コンサルティング
- 請負・委託構築コンサルティング
- 大学等教育機関へのキャリア形成講座・セミナー事業

有料職業紹介事業許可：13-ユ-304211

『人・組織・経営』に関わる課題を解決する総合人事サービスを提供します





CAMTECH GMS



■キャムテック運営サイトのご紹介



海外人材マネジメントサービス
【CAMTEC GMS】



技能実習生送り出し機関紹介サイト
【センディングナビ】



留学生コミュニティサイト
【KAJI】



特定技能マッチングサイト
【みんなのトクギ】



技能実習生研修施設紹介サイト
【トレナビ】



海外情報発信メディア
【海外人材TIMES】

海外人材を活用される皆様や、日本で活躍される海外人材の方に
価値ある情報を提供してまいります。



【第1部】

現場教育における課題点



現場教育の現状①

よくある現場研修

例) 入社時の安全衛生教育



①紙の資料を配布して担当者が口頭で説明

印刷された資料を全員に配布し資料を読ませながら説明

②スライドを用いて担当者が口頭で説明

モニターに移されたPPTの資料を元に説明
(動画などを挿入するケースもあり)

※入社ごと1~3時間(多い企業ではほぼ毎日)

現場教育の現状①

よくある現場研修

例) 入社時の安全衛生教育



①紙の資料を配布して担当者が口頭で説明

印刷された資料を全員に配布し資料を読ませながら説明

②スライドを用いて担当者が口頭で説明

モニター
(動画な

※入社ご

課題

- ・入社ごと同じ内容の講習を行うにあたり担当者の時間が割かれる
- ・入社人数に関係なく同じ工数がかかる
- ・長時間同一担当者の説明だけでは集中力が低下する

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直後の技術研修

①OJTによる実技指導

OJT担当者が先にやって見せる
その後見習って実践、OJT担当者から指摘



②紙の作業マニュアル

製品変更時、作業変更時にはこのケースが多い

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直後の技術研修



①OJTによる実技指導

OJT担当者が先にやって見せる
その後見習って実践、OJT担当者から指摘

②紙の作業マニュアルによる研修

製品

課題

- ・担当者によって教え方や習熟度が異なる
- ・担当者が付きつきりになっていることもあり、多くの時間を割かれる
- ・場合によっては人間関係のトラブルに繋がるケースもある

現場教育の現状②

よくある現場研修

例) 入社直

①OJTによ
OJT担当者
その後見習

課題

- ・新しい情報に更新するのが手間、時間がかかる
- ・国籍によっては翻訳が必要、コスト増も
- ・情報流出のリスク
- ・場所の確保が必要



②紙の作業マニュアル

製品変更時、作業変更時にはこのケースが多い

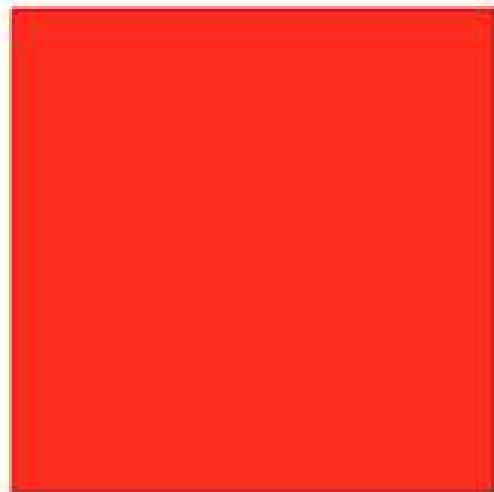
現場教育の課題 まとめ

- ①入社教育など繰り返しの実施が必要な研修に対して工数・時間が多く割かれる
- ②教える側の知識、経験、教え方によって習熟までの時間に個人差が生まれる
- ③退職者増に繋がり後継者が育たず、技術伝承ができない
- ④マニュアル更新、翻訳に伴う工数とコストが増加する
- ⑤外国人などの場合、言語や文化の違いで正確に伝わらない

現場教育の解決に関する基本的な考え方

- ①入社教育など繰り返し求められる研修に関する
工数、時間の削減
- ②教える側の知識、経験、教え方に頼らない
統一化された教育手法
- ③更新や翻訳が容易にできるマニュアル作成

画像で説明する重要性



画像による描写

4本の同じ長さの線と
4つの直角から成り立つ
平面図形

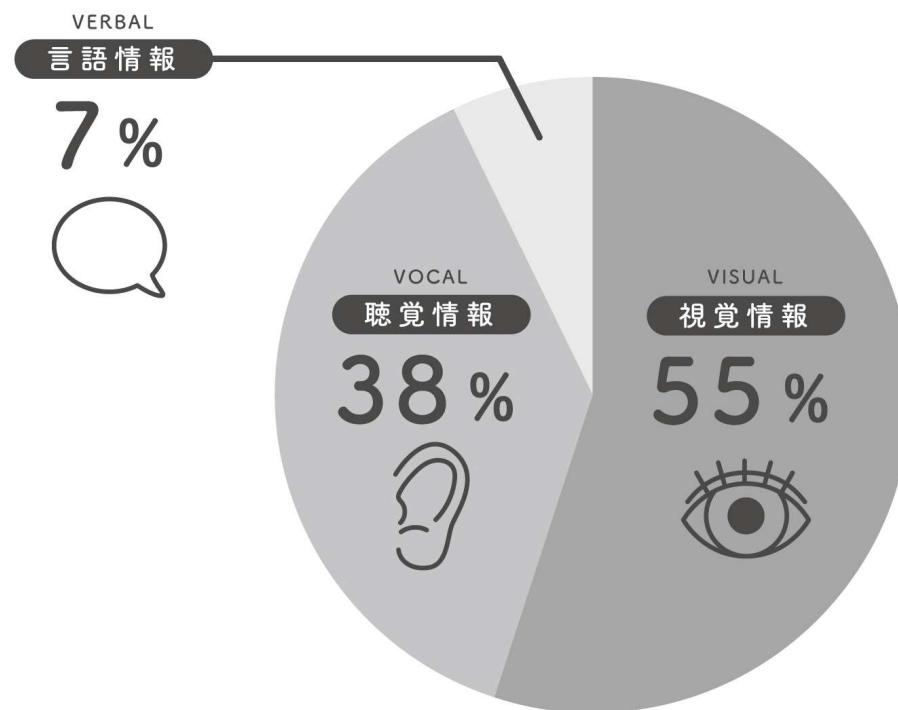
文字による描写

メラビアンの法則

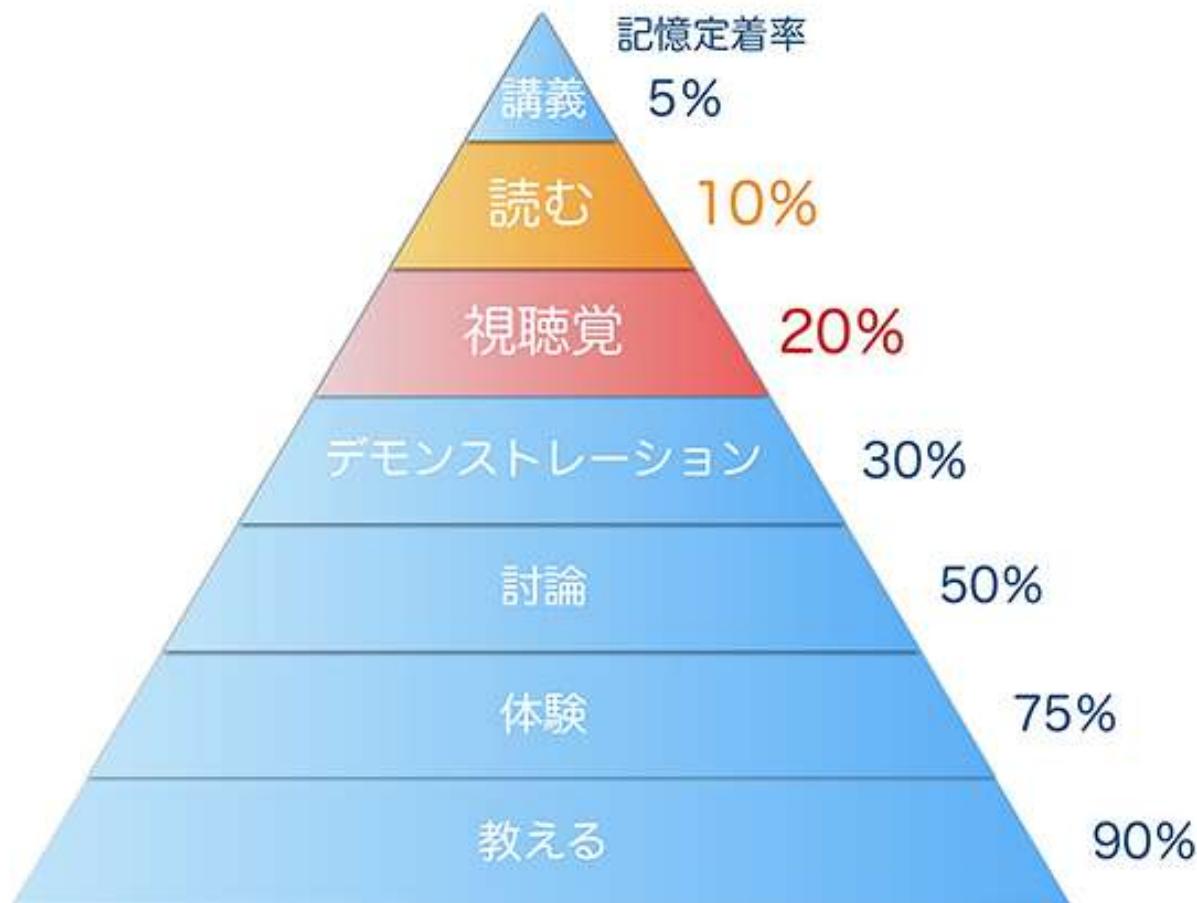
「人がコミュニケーションをとる時に、
どんな情報に基づいて印象が決定されるのか」ということを検証



視覚情報:55% 聴覚情報:38% 言語情報:7%



ラーニングピラミッド



まとめ

今後現場教育に求められる手法・マニュアルとは？

- 統一化された
- いつでも見える
- 更新が容易にできる
- ペーパーレスに対応した

マニュアルの作成



習熟効率・作業効率・生産性UP



【第2部】

動画マニュアルの導入事例と
効率的に導入するためのツールのご紹介



動画マニュアルを導入した企業の効果例

動画マニュアルは作成後、継続的な効果を期待できます。

また、費用対効果では現せませんが、組織内のノウハウが動画として蓄積することで、総合的な組織の競争力の維持向上にもつながると考えています。

項目	教育時間の削減	作業効率の向上
例	従業員2人が 1日4時間相当の教育時間を 2時間削減できた場合の 年間削減コスト	従業員20名が 1日8時間相当の作業を 30分削減できた場合の 年間削減コスト
削減時間	0.5時間	0.5時間
稼働日数	240日(20営業日×12か月)	240日(20営業日×12か月)
人数	5名	20名
平均時間単価	2,500円	2,000円
合計	2,400,000円	4,800,000円

①外国人の教育を効率化できた事例



大松精機株式会社
業種：製造業
従業員数：約50名

大松精機では、インドネシア、ベトナム、フィリピンなど様々な国籍の方を雇用しています。

以前は日本人の従業員が外国語を勉強していたこともありました
が、なかなか覚えるのが大変でした。

ここに動画と翻訳した字幕を活用して教育を実施しています。

②技術の伝承を動画で実施している事例



期待され、期待に応え、期待を超える

CKサンエイ

株式会社CKサンエツ

業種：製造業

従業員数：約1,000名

CKサンエツでは、達人芸を動画に保存しています。ものづくりにあたって、設備の段取り等が大事になってきますが、その中の細かい動作一つとっても個人によって勝手が違い、それが品質の良し悪しに反映されてしまいます。そういった細かい部分で、上手い人の手順を動画に収めて社内に広めて、後世に残していくということを行っています。

③当事者の問題解決がスムーズにできるようになった事例



株式会社kotrio
業種：人材派遣
従業員数：約200名

「マニュアルはここを検索できれば動画で閲覧できる」とい
共通認識ができました。
新しい業務が発生した際にも、見る側は動画マニュアルを閲覧
できるという共通認識を持っているため、社内での質問数が減
り、その点が非常に良かったと感じています。

動画編集ソフトとの比較

似たような機能を持っているように感じるかもしませんが大きな違いがございます。

動画編集ソフトの場合

VideoStepの場合

高機能だが、慣れるのに時間がかかる



シンプルな機能だが、初心者で現場レベルで動画作成可能

動画のフォルダ管理・整理機能がない



動画のフォルダ管理・整理機能がある

動画配信(URLやQRコードを用いた動画共有)ができない



動画配信(URLやQRコードを用いた動画共有)ができる

視聴回数や誰が視聴したかを確認することができない



視聴回数や誰が視聴したかを確認することができる

編集前バージョンの閲覧や復元ができない場合がある



編集前バージョンの閲覧や復元ができる

外国語対応する場合、都度動画を編集する必要がある



システム側で外国語対応できる

高性能なPC(端末)を求められるケースが多い



通信環境と一定の性能があれば利用可能